



～手の上をポンポンと弾むシャボン玉を作ってみよう～

はずむシャボン玉

シャボン玉をつくる時は、台所用洗剤（界面活性剤）と水を混ぜるのが一般的です。このシャボン玉は、普通何かにあたるとすぐに割れてしまいます。ここに、洗濯のり（ポリ・ビニル・アルコール）を加えることによって、液の粘性が増し、手の上でポンポンと弾むシャボン玉が作れます。

実験の手順

- 1 フィルムケースに台所用洗剤（界面活性剤）を 1 ml （駒込ピペットがあると便利です）とります。台所用洗剤はたいていどの商品でも大丈夫です。
- 2 台所用洗剤を入れたフィルムケースに、洗濯のり（PVA:ポリビニルアルコール）を 3 ml 入れます。市販されている洗濯のりなら大丈夫です。
- 3 1・2の入ったフィルムケースに水 15 ml を入れ、3種類の液体がよく混ざるようにストローでかき混ぜます。

台所用洗剤：洗濯のり = $1 : 3$ これを水で約5倍にうすめる

【弾むシャボン玉液】

- 4 ストローにシャボン玉液をたっぷりつけ、直径 6 cm ぐらいのシャボン玉を作り、ストローから落とします。
*ストローから自然に落ちるまで膨らませると、うまくいかない可能性があります。
- 5 4でつくったシャボン玉を乾いた軍手や服の上で弾ませます。やさしく弾ませることがポイントです。また、軍手や服はよく乾いていないとすぐに割れてしまいますので、十分に乾燥させたものを使ってください。

何回くらい弾ませることができるかな？

